※令和４年度以降入学生用

学校番号	３２１

令和５年度　地理歴史科

教科	地理歴史	科目	世界史探究	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	詳説世界史探究（山川出版）						
副教材等	アカデミア世界史（浜島書店）、世界史重要語句 CheckList（啓隆社）						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・歴史の時間軸を実感する。
・歴史的事象にその原因と結果を考察する視点を持つ。
・過去の歴史から現在の日本の在り方を考える。

２　学習の到達目標

① 歴史的事象と現在との結びつきを調べ考える活動を通して，現代の社会やその諸問題が歴史的に形成されたものであるということ，歴史を学ぶ意義に気付く。

② 歴史の展開を，年表や地図，その他の資料に基づいて学習し，その発展の過程を理解する。

③ 世界の歴史の展開を，地理的条件や世界の歴史と関連付けて考察することを通して，ものごとを実証的な考察によってとらえる歴史的思考力を身に付ける。

④ 主体的な歴史学習を通して，現代の日本と世界の抱える諸課題について考察し，国際社会において平和で民主的な国家・社会を形成するために，私たちが果たすべき役割について考える。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	世界の歴史の展開、文化と伝統の特色についての基本的な事柄を、世界史的な視野に立って、政治・経済・社会・文化などの諸要素と関連付けて理解し、その知識を身につけている。また、文献、絵画、地図などの諸資料を活用することを通して、歴史的過程や結果を適切に表現している。	世界の歴史の展開、文化と伝統の特色について課題を見いだし、世界史的視野に立って多面的・多角的に考察している。	世界の歴史の展開、文化と伝統の特色について関心を持ち、歴史的思考力を培って国際社会に主体的に生きることに課題意識を持って、追究している。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	古代	第1章　オリエントと地中海世界	a:・オリエントの灌漑農業を基盤とした古代文明を，関心を持って学習しようとしている。 ・オリエント、地中海の文明の果たした役割を追究しようとしている。 b:・ギリシア文明がアレクサンドロスの遠征で広く西アジア一帯に伝えられたことや，民主政治がのち世界に与えた影響を考察し，文章にまとめる。 c:・教科書に掲載されているオリエント、地中海世界の地図や諸資料を適切に活用している。	定期考査 確認テスト	定期考査 提出ノート	提出ノート 振り返りレポート
		第２章 アジア･アメリカの古代文明	a:アジア･アメリカ各地に形成された諸文明の特質について関心を高め、意欲的に追究しようとしている。 ・南北アメリカ文明の基層文化とインカ･アステカ両王国の特色を，関心を持って学習しようとしている。 b:アジア･アメリカの特質を見いだし、地域世界相互の文化変容などと関連付けながら多面的･多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。 ・周辺諸国との冊封関係などから，中国を中心とする東アジア世界の骨格が形成されたことを考察し，文章にまとめる。 c:必要な諸資料を収集し、有用な情報を選択して、読み取ったり図表などにまとめたりしている。	定期考査 確認テスト	定期考査 提出ノート	提出ノート 振り返りレポート

※令和４年度以降入学生用

		第３章　内陸アジア世界・東アジア世界の形成	a:隋唐帝国の成立が遊牧民と漢人の融合，内陸アジアでの突厥の成立を背景にしていることを理解し，その役割を日本など隣接諸国の動向とともに学習しようとしている。 b:・内陸アジア東部に進出した匈奴を代表とする騎馬遊牧民の動向を，その文化や軍事力と関連付けて考察し，文章にまとめる。 ・ 唐王朝が名実ともに東アジア文化圏を形成したことを，その築き上げた整然とした国家制度や文化から判断し，文章にまとめる。 c:設定された時代に関する諸資料を収集し、有用な情報を選択して、読み取ったり図表にまとめたりしている。	定期考査 確認テスト	定 期 考 査 提出ノート	提出ノート 振り返りレポート
２学期	中世	第４章　イスラーム世界の形成と発展	a:　・イスラーム教やイスラーム世界について，関心を持って学習しようとしている。 ・イスラーム文明の具体的な影響や役割，形成されたネットワークの意義について意欲的に学習しようとしている。 b:　・アラブ帝国とイスラーム帝国の差異，イスラーム世界の拡大について，多角的に考察し，文章にまとめる。 ・イスラーム世界の統一性が守られてきた理由を，イスラーム文明の基盤から考察し，文章にまとめる。 c:・教科書に掲載されているイスラーム世界の地図，マムルークの図版やアルハンブラ宮殿の写真などを適切に活用している。	定期考査 確認テスト	定 期 考 査 提出ノート	提出ノート 振り返りレポート

※令和４年度以降入学生用

	中世	第５章 ヨーロッパ世界の形成と発展	a:・中世西ヨーロッパ諸国の政治・社会の動向について，関心を持って学習しようとしている。 ・中世文化の特色とキリスト教会の果たした役割について関心を持って学習しようとしている。 b: ・地中海世界の解体をゲルマン人の移動やイスラーム勢力の進出と関連付けて考察し，文章にまとめる。 ・封建社会の仕組みとローマ教皇権の発展を多角的に考察し，文章にまとめる。 c:・教科書に掲載されている地勢図や領域図，ゲルマン民族の移動図などを適切に活用している。 ・荘園の構造などの概念図や図版・写真・資料を適切に活用している。 ・教会建築や騎士道文学，当時の農民や都市の生活の様子を理解する図版などにより，中世ヨーロッパ社会の特色に触れることができている。	定期考査 確認テスト	定期考査 提出ノート	提出ノート 振り返りレポート
３学期		第６章 内陸アジア世界・東アジア世界の展開	a: ・モンゴル帝国が掌握した内陸アジア全体に及ぶネットワークとその影響について，関心を持って学習しようとしている。 ・モンゴルの侵攻を乗り越えて中国との交易を続けた日本の動向について，関心を持って学習しようとしている。 b: ・モンゴル帝国が内陸アジア諸都市の，また元朝が海域のネットワークを支配下に置いた意味を，社会経済的な視点から考察し，文章にまとめる。 c: ・教科書に掲載されているモンゴル帝国の領域図や帝室の系図・ワールシュタットの戦いといった図版・写真などを適切に活用している。	定期考査 確認テスト	定期考査 提出ノート	提出ノート 振り返りレポート

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度